

西三河版



もつすぐかえる
坂口 菜海
無所属

ニュース、情報は下記へ
社 会 部
052-231-1650・5919
Eメール
shakai@chunichi.co.jp

岡 崎 支 局 〒444-0863
岡崎市美明大寺町16-18
0564-22-1661 Fax25-1554

豊 田 支 局 〒471-0849
豊田市美山町3-34-34
0565-24-1010 Fax25-1118

安 城 通 信 局
0566-76-3355 Fax76-0900

西 尾 通 信 局
0563-56-3135 Fax56-3136

刈 谷 通 信 局
0566-21-0077 Fax26-0285

碧 南 通 信 局
0566-41-0468 Fax43-1047

豊 橋 総 局
0532-52-7181 Fax54-4655

中 日 新 聞 へ の ご 意 見 は
読 者 セ ン タ ー へ
052-221-0800 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

広 告 の お 申 し 込 み は
広 告 局 三 河 ア ド セ ン タ ー へ
岡 崎 0564-23-3051(代)

掲 載 写 真 を 購 入 希 望 の 方 は

子どもと高齢者に食事を



安城のNPO法人「食堂」開所へ協力者募る

障害者や高齢者らの家事支援に取り組む安城市のNPO法人「えんご会」が月一回、経済的に苦しい子どもや高齢者に食事を安く提供する「ほのぼの食堂」の開所を目指している。協力者を募集中で、早ければ春休み前の三月下旬にオープンさせる。会によると、子ども向けは県内でも増えているが、高齢者も対象にした食堂は珍しい。

(重村敦)

脱貧困

会は一九九九年か除、外出付き添いなど、障害者や高齢者を取り組み、現在は身元保証や葬儀の手助けもしている。

六人に一人の子どもが貧困状態にあるとされる中、十分に食事が取れない子どもに栄養バランスの取れた食事を提供する食堂が各地で増加。一方で、会の利用者の中に米も買えない高齢者がいることから、子どもと高齢者双方に食事を提供することにした。

提供するのは、安城市新明町で運営している、障害者の自立を支援する就労継続支援B型事業所のレストラン「アルシード」。

月一回「ほのぼの食堂」となるレストラン
〒安城市新明町で

業する。利用する子どもは、社会のルールを身につけるため五十〜百程度の食事代を払った上で、食器を洗ったりする。付き添いの親や高齢者は二百〜三百程度の食事を想定している。

自前の財源では難しいため、食材支給や資金援助をしてくれる人、スタッフを募っている。会の神谷那子代表は「食事で栄養を取るだけでなく、子どもたちが食堂の手伝いなどで自覚できるようになる。高齢者の交流の場にもしたい」と話している。

「えんご会」0566(72)6780